

給与支払報告書(総括表)

指 定 番 号

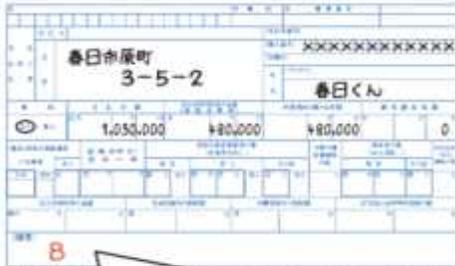
令和 年 月 日提出

給与の支払期間	令和 年 月分から 月分まで
給与支払者の個人番号又は法人番号	
フリガナ	
給与支払者の氏名又は名称	事業種目
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称	受給者員 人
フリガナ	特別徴収対象者 人
同上の所在地	普通徴収対象者(退職者) 人
	普通徴収対象者(退職者を除く) 人
	報告人員の合計 人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	所 税 務 署 名
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	給与の支払方法及びその期日
関与税理士等の氏名及び電話番号	納入書の送付 必要・不要
送付先	

【提出方法】



※一束にして御提出ください。
給与支払報告書(個人別明細書)記載例



普通徴収の場合は、普通徴収申請書の該当する略号を必ず記載してください。

普通徴収申請書(福岡県内市町村用)
以下の理由により特別徴収できないため、普通徴収として申請します。

略号	理 由	人数
A	退職者又は退職予定者(5月末まで)	人
B	給与の支払いがない月がある者 <small>(例)役員報酬など年数回しか給与の支払いがない者、シフト制の従業員</small>	人
C	年間の給与の支払金額が930,000円以下の者	人
D	他の事業主から特別徴収されている者	人
E	事業専従者(事業主が個人の場合のみ該当)	人
F	給与受給者総数が2人以下 ※全従業員数からA~Eの該当者を除く人数	人
普通徴収申請書 合計人数		人

- 普通徴収を申請する従業員の個人別明細書の摘要欄に、上記略号A~Fを記載してください。
- この申請書に記載があり、かつ、個人別明細書の摘要欄にも各号記載がある場合に、普通徴収になります。
- 普通徴収を申請された場合でも、要件に該当しないときは、特別徴収になります。

給与支払報告書(総括表)

指 定 番 号

記入例

0000000000

令和 7 年 1 月 31 日提出

給与の支払期間	令和 6 年 1 月分から 12 月分まで
給与支払者の個人番号又は法人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
フリガナ	……シヨウカイ
給与支払者の氏名又は名称	株式会社 ……商会
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称	〇〇営業所
フリガナ	■■ケンロロ市〇〇 〇チヨウメロバン〇ゴウ メソソロロ〇〇〇〇ヨウシツ
同上の所在地	〒 000-0000 ■■県〇〇市〇〇 〇丁目〇番〇号 メソソロロ〇〇〇〇号室
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	代表取締役 ▲▲ ▲▲
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	氏名 ▲▲ ▲▲ (電話) 000-000-0000
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 〇〇税理士事務所 税理士 ●● ●● (電話) 000-000-0000
送付先	■■県〇〇市▲▲ 〇丁目〇番〇号 〇〇ビル 〇階 ……商会 事業本部 経理課

提出前に確認をお願いします。

- 個人番号又は法人番号を記入しましたか。
- 給与支払者の氏名又は名称を記入しましたか。
- 所在地を記入しましたか。
- 連絡者の氏名等を記入しましたか。
- 送付先が所在地と異なる場合、送付先(変更後)の欄に送付先を記入しましたか。
- 受給者総人数の人数は報告人員の合計の人数以上ですか。
- 普通徴収対象者(退職者)の人数は普通徴収申請書のA欄の人数と一致しますか。
- 報告人員の合計の人数から特別徴収対象者の人数を引いた数は普通徴収申請書合計人数と一致しますか。
- 添付する個人別明細書の数は、報告人員の合計の人数と一致しますか。
- 個人別明細書は、特別徴収→普通徴収の順に並んでいますか。
- 普通徴収とする人の個人別明細書の摘要欄に普通徴収申請書の略号の記載はありますか。

「納入書の送付」について！注意！

こちらは納入書の送付の必要・不要を確認する欄です。税額通知等の電子化とは関係ありません。ご注意ください。
私製納入書や共通納税(電子納付)を利用する場合など市が作成した納入書を使用しないときに、「不要」に○を付けてください。
記入が漏れた場合、納入書が送付されることがあります。

普通徴収申請書(福岡県内市町村用)
以下の理由により特別徴収できないため、普通徴収として申請します。

略号	理 由	人数
A	退職者又は退職予定者(5月末まで)	1 人
B	給与の支払いがない月がある者 <small>(例)役員報酬など年数回しか給与の支払いがない者、シフト制の従業員</small>	1 人
C	年間の給与の支払金額が930,000円以下の者	人
D	他の事業主から特別徴収されている者	人
E	事業専従者(事業主が個人の場合のみ該当)	人
F	給与受給者総数が2人以下 ※全従業員数からA~Eの該当者を除く人数	人
普通徴収申請書 合計人数		2 人

- 普通徴収を申請する従業員の個人別明細書の摘要欄に、上記略号A~Fを記載してください。
- この申請書に記載があり、かつ、個人別明細書の摘要欄にも各号記載がある場合に、普通徴収になります。
- 普通徴収を申請された場合でも、要件に該当しないときは、特別徴収になります。

A4判で印刷し、キリトリ線で切って使用してください。A5判での提出にご協力をお願いします。